

平成 2 1 年 8 月 1 0 日

環境局 環境経済部 環境産業政策室

担当課長：柴田俊雄、担当係長：肥塚秀夫

T E L : 5 8 2 - 2 6 3 0

北九州 P C B 廃棄物処理施設第 2 期施設プラズマ分解炉室内での火災について

平成 2 1 年 8 月 8 日 1 3 時 2 4 分頃、日本環境安全事業株式会社北九州事業所(若松区響町)の北九州 P C B 廃棄物処理施設第 2 期施設 1 階にあるプラズマ分解炉室内のプラズマ溶融分解炉ドラム缶投入口前室(処理前)の排気処理装置である活性炭吸着塔から火災発生がありましたが、直ちに関連設備を停止し自衛消防により消火したとの報告がありましたので、お知らせします。

これによる P C B 等の施設外への漏洩や作業員への影響はありません。

なお、出火原因については現在調査中です。今後原因を究明し、適切な再発防止措置を講じることとしています。

本市としてもその対策を確認し、引き続き監視指導に努めてまいります。

(別添)

- ・ 日本環境安全事業(株)ホームページ発表資料
- ・ プラズマ溶融分解設備概念図
- ・ 現場写真

総務課長 田野 洋 (同上)

プラズマ溶融分解設備概念図



